《第120回》　令和五年六月の作品

〈六月九日（金）　於・文京区民センター３Ｅ〉

髪染めて気持ち若やぐ南風　（正佳）

花菖蒲見納めといふ老婆ゐて　（一江）

廃線跡の道まつすぐに姫女苑　（隆治）

夏のれん深川めしの昼餉かな　（孝昭）

小学生の抱える箱に夏蚕（なつご）かな　（奉男）

ゼレンスキーＧ７参加す青嵐　（貴美）

菅平の谷深くして梅雨の中　（前歩）

雲低く浅間も見えず梅雨に入る　（芙紗）

神宮の森抜けて来て花菖蒲　（正雄）